

2026 年 1 月 22 日

報道関係各位

京都産業大学 広報部

京都産業大学 神山宇宙科学研究所 世界的天文学者の渡部潤一氏が所長に就任予定

京都産業大学は2026年4月1日付で、世界的に著名な天文学者である渡部潤一氏を「神山宇宙科学研究所」所長として迎えます。今後、渡部氏のリーダーシップのもと、研究成果の発信とともに、子どもから大人まで幅広い層に天文学の魅力を伝える講演会やアウトリーチ活動を積極的に展開していきます。

渡部氏は太陽系天文学の第一人者であり、国際天文学連合(IAU)で惑星定義委員会委員を務め、冥王星の惑星除外決定に関与するなど、天文学史に残る重要な役割を果たしてきました。さらに、一般向け著作や図鑑などの監修を通じて、日本の天文学普及にも大きく貢献しています。

本学では、理学部 佐川英夫教授(神山天文台長)、高木 征弘教授、安藤 紘基准教授を中心に、国内の金星研究を牽引しており、「金星の京都産業大学」を標ぼうするシンポジウムを開催してきました。彗星研究においても世界をリードする理学部河北秀世教授(神山宇宙科学研究所長)が在籍しており、この度、渡部氏と河北氏という二大彗星研究者が揃うことで、「彗星研究の京都産業大学」としても、国内外における研究・教育の存在感をさらに高めていくことを目指します。

【渡部氏コメント】

「天文学者である荒木俊馬が創立したという世界的にも希有な京都産業大学で、天文学の研究教育そして広報普及活動に携われることを心より嬉しく思い、わくわくしております。ここに集う仲間、そして学生たちと共に、京都・神山の地から新しい風を吹かせたいと思いますので、ぜひご期待ください」



渡部潤一(わたなべ じゅんいち)氏

京都産業大学 特別客員教授・神山宇宙科学研究所長(2026 年4月1日就任予定)

〈プロフィール〉

・専門分野: 太陽系天文学(彗星、流星、小惑星などの観測的研究)

・学歴: 東京大学理学部卒、同大学院理学系研究科博士課程中退

・学位: 理学博士

・主な経歴: 自然科学研究機構国立天文台副台長、国際天文学連合副会長、NHK 中央番組審議会委員長、メディア出演多数

・主な著書・監修: 「賢治と「星」を見る」「なぜ彗星は夜空に長い尾をひくのか」「講談社動く図鑑 MOVE 星と星座」「小学館 NEO 星と星座」ほか多数

< 令和 8 年度に担当を予定している授業 >

■学部（共通教育科目）

天文・物理科学の世界
宇宙物理

■大学院（理学研究科）

【博士前期課程】

太陽系小天体特論
物理学特論基礎
太陽系小天体特別研究 A
太陽系小天体特別研究 B
太陽系小天体特別研究 C
太陽系小天体特別研究 D

【博士後期課程】

太陽系小天体研究 A
太陽系小天体研究 B

なお、大学院科目は履修者が居なければ開講いたしません。

本件に関するお問い合わせ先

京都産業大学 広報部 TEL:075-705-1411